

(様式1)

R05熊教学第002601号

令和5年9月20日

文部科学大臣 殿

熊取町長 藤原 敏司

施設整備計画の事後評価について

学校施設環境改善交付金交付要綱第8に基づき、下記のとおり施設整備計画の目標の達成状況に係る評価(事後評価)の結果を報告します。

1. 施設整備計画の名称

熊取町公立学校等施設整備計画

2. 計画期間

令和3年度(1年間)

(担当)

熊取町教育委員会事務局学校教育課

総務グループ 佐久間 勇吾

住所：大阪府泉南郡熊取町野田1丁目1番1号

電話：072-468-6368

FAX：072-452-7103

mail: gakkou-kyouiku@town.kumatori.lg.jp

(様式2)

3. 事後評価の実施

(1) 実施時期

各事業完了後、対象学校の教職員への聞き取り。
教育委員会事務局にて聞き取り意見をとりまとめ、決定。

(2) 評価の方法

教育委員会事務局により、対象学校の教職員に対して事業についての評価、児童や保護者からあがっている意見について聞き取りを行う。
事務局にて意見をとりまとめ、目標ごとに事業の成果を分析して評価する。

4. 総合的な所見

国の補正予算を活用して令和3年度施設整備計画に計上した1校の大規模改造(トイレ)事業は、令和3年度繰越事業として実施し、大規模改造(トイレ)事業については、トイレを洋式化することで児童が利用しやすく清潔で衛生的な機能の向上を図ることができた。
また、同様に国の補正予算を活用して令和3年度施設整備計画に計上した1校の大規模改造(老朽)事業と屋外環境整備についても令和3年度繰越事業として実施することができ、大規模改造(老朽)事業については、校舎を大規模改修を行うことで児童が安全に利用しやすい校舎の環境向上を図ることができた。屋外環境整備事業については屋外運動場の土の入れ替え等改修を行うことで児童が安全に利用しやすい学校の環境の向上を図ることができた。

5. 各目標の達成状況

(1) 公立の義務教育諸学校等施設の老朽化対策を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

東小学校の大規模改造(老朽)事業については、全体的な改修を行い、教育環境の改善及び施設の耐久性の確保を図るため、校舎を大規模改修することで児童が安全に利用しやすい校舎の環境向上を図ることができた。
また、残りの東小学校校舎についても、今後、長寿命化事業として計画的に実施する。

(2) 地震、津波等の災害に備えるための整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

対象事業なし

(3) 防犯対策など安全性の確保を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

対象事業なし

(4) 教育環境の質的な向上を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

南小学校において、屋外運動場等の改修を実施することで児童が安全に利用しやすい学校の環境の向上を図ることができた。

熊取中学校において、校舎棟及び屋内運動場のトイレの洋式化を実施することで児童が利用しやすく清潔で衛生的なトイレの機能の向上を図ることができた。

引き続き、熊取中学校のプール棟等のトイレの式化改修を計画的に実施する。

(5) 施設の特性に配慮した教育環境の充実を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

対象事業なし

6. 改築後の危険建物等のとりこわし状況

対象事業なし

(様式3)

7. 事業ごとの実施状況

学校等の名称	目標	事業区分	整備方針				事業完了年月日	(実施しなかった場合) 未実施の理由・今後の対応予定等	備考 (改築事業は、旧施設の とりこわし時期を明記)
			事業単位	建物区分	構造区分	全事業期間 (契約～完成)			
南小学校	(4)	09	屋外教育環境	-	-	R4.1～R4.3	R4.11.7		
東小学校	(1)	06	大規模改造(老朽)	校	R	R4.1～R4.3	R5.3.15		
熊取中学校	(4)	07	大規模改造(トイレ)	校	-	R4.1～R4.3	R4.10.25		